



日刊新報 昭和三十二年七月三日 日刊新報 昭和三十二年七月三日 日刊新報 昭和三十二年七月三日

プロタゴテスは自主自 尊の意、人間は萬物 の尺度である云ふフ ロタゴテスの信條は近 代思想の脊髄だなど、 は主役、映畫の主人公 役、集會主役、人氣者

西山茂 作山友人 谷川 敏 北野正明 大越衷 高 木浩 大竹源一 渡邊行郎 小澤勇二 長瀬高行 本馬 正雄 篠原貞 高木三郎 草薙健 關場安昌 鈴木武 雄 大野昌二 櫻村洋 志 賀長平 金成金三郎 矢吹 守 志賀剛 平澤政成 若 松壽雄 草野一郎 藤岡作 壽 前田謙太郎 高野邦一 安藤源資 吉田都榮 佐藤 松雄 米川清 新妻孝次 大友通雄 中野久男 平山 壽一 藤岡孝 赤津益太郎 柴田支雄 永山貞雄 橋八 郎

青木目武夫 酒井健 岡田 軍治 粟谷達 五組 中島端 武田忠夫 額賀弘 安孫子謙秀 高森 達雄 高木實保 鈴木洋 三 吉野八十榮 木田博 橋本喜吉 大井幸 小林美 直 高田憲一 小松明生 石崎久雄 宇佐神正人 木 田茂敏 鈴木佐之助 橋本 景良

重二 根本正男 紺野繁雄 飯島司康 渡邊泰男 鈴木 六郎 仁平將吉 下山田春 助川浩 松本勉男 鈴木四 郎 強口五郎 長谷川隆 矢野謙介 前田美雄 鈴木 政文 阿部宏四郎 賀澤一 郎 遠藤越夫 大和田勇 山崎雄雄 木村健治 阿部 景良

博士、川田造林課長以下隨席 近年激伐による木材拂底に對 處すべき植林事業を研究、適 切な造林策を確立することに なつた

土地貸の小名濱

貸家増加の植田町

平は貸地貸家共に静かな漸進 一般的の傾向は土地貸

石城郡下平、四倉、湯本、植 田、勿來、小名濱六ヶ町の貸 地並に貸家に對する本年の 調査額は

貸地一〇八七〇圓(一〇 五四五圓)五四二五圓増 貸家五五九一〇八圓(五五 七六〇圓)一五〇四圓増 貸地内は前年

で昨年兩合計額六六三〇四九 圓に比する本年の六六九七 八圓は六千九百廿九圓を増加 してゐるが其の土地の現勢の 一端を窺ふに足る六ヶ町の實 況を上ぐれば左記の如く平町 は貸地貸家共に静かな漸進を たどり植田町は昭和入網によ る膨張で土地よりも貸家額を 増加し小名濱は商港の完成と 平小鐵道の新設を控いて貸家 よりも貸地額を増しつゝある も四倉、湯本、勿來等は土地

平町貸地八九一五〇圓(八 五九〇圓)貸家四〇〇九 九九圓(三九七六三圓)▲ 四倉貸地三七八〇圓(三四 七五圓)貸家三四三二圓 (三七八七圓)▲湯本貸地 六七五八圓(六四七五圓)貸 家四一三八六圓(四五九三 三圓)▲植田貸地六五八九 圓(六五八五圓)貸家二四一 一五圓(一八五九六圓)▲勿 來貸地一三三三圓(九五五 四圓)貸家一〇六七三圓(一 一三五七圓)▲小名濱貸地 三二五〇圓(二〇五三圓)貸 家四七五六三圓(四六〇八 八圓)▲諸町内は前年調査

縣立磐城中學の第三十七回卒 業式は既報の如く七日午前 十時から舉行されるが卒業生 二百八名、うち受賞者は學業 優等三名、組長勳章三名、 五十年精勤者三十六名、一ヶ 年精勤者二十七名、校友會役 員五十八名である

▲優等松田浩一(次城縣長 谷川隆(内郷村)阿部榮五(平町) ▲組長勳章 志村憲助 鈴木 木洋一郎 山名光男 ▲五十年精勤 赤津明 赤 津益太郎 阿部景良 安藤 仁 宇佐神正人 大坪章 藤岡孝 強口五郎 佐川一 貞 作山友人 里見可中 藤原貞 鈴木吉平 高木淳 雄 高木三郎 高田憲一 高階侃 中山貞之 西野敏 夫 堀竹雄 山下年一 渡 邊清臣 渡邊正敏 渡邊竹

穀檢平支所の 本年度検査米 計七萬七千六百七十三俵で 八四八七俵の増加か

縣穀檢平支所管内に於ける本 年度の依米検査高は最近まで の總計に於て二、一五、三等 一三二五、四等二二〇六、 五等一三五七、等外四八七七 俵を上ぐれば

螢雪の功成つて

明日巢立つ磐城中學

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

▲一ヶ年精勤賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略) ▲校友會役員賞(略)

金庫破り専門

關東地方を荒して 四日湯本町で捕はる

四日夜十二時頃湯本町駐在宗 像、小島兩巡査が暴動不審の 青年を捕へんとすると矢庭に 逃走せんとしたので追跡格闘 の上漸く逮捕、平署で取調べ たところ同人は意外にも双葉 郡熊野町生れ渡邊次男(三三)と云 ふ前科四犯の金庫破り常習と 判明嚴重追究中である

去る一月末東京南千住の某家 の金庫を破つたのを始め關 東一圓を荒して去る二日水戸 市駅前石岡洋品店の金庫を 破つて現金三十圓を窃取し たことを自白したが餘罪は 頗る多い見こみ

田淵出張所長 田淵内務省仙台土木出張所長 は五日來郡、勿來町蛭田川の 改修部分を観察した

陸軍記念日の 催し決る 十日の陸軍記念日講演と映畫 の會は午後六時半から平館で 開催と決つた、講師は未定、 同日午後四時からマルトモ ホールで座談會を開く、會費 五十錢

錦村の敬老會 錦村では十五日村内七十五才 以上の高令者を小學校に招待 茶菓を接待、兒童學藝會を開 催して慰安し記念品を贈る

造林研究會 東京營林局主催で 八、九兩日開く 東京營林局管内下十管林署 (會津を除く)の造林研究會を 八、九兩日內郷村淺野記念會 館で開催、本局から寺崎林學

納稅組合表彰 錦村では十一年度優良納稅組 合の表彰式を十日役場で舉行 する 今晩は北の風、曇 明日は北東の風、雨 (小名濱測候所)

少年も交る 花札賭博 小名濱で一網打盡 小名濱町古港、船主三代義勝 方番小屋で五日夜九時半ごろ 漁夫五名が花札賭博賭帳中を 平署で一網打盡に検査した 矢吹利男(三三)小林善之吉 (三三)蛭田松二郎(六假名) 鈴木正五郎(七假名)福本武 雄(三三)

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前

御難つゞきの 山田文一家 今度雷公の足舞 一昨四日夕刻の雷雨で平町 堂の前、山田文一經營の平 電氣製鋼所の煙突に落雷、 煙突を多少破損したのみで 人畜に死傷なかつた、山田 一家は検査當局から積弊を 曝露されその裁判中に例の 工場火事を出し今度は雷公 の見舞を受けるとは昔の諺 にいふ「地震雷火事親父」を 地で行つたもので悪事の祟 りは恐ろしいと街で噂とど り

博士、川田造林課長以下隨席 近年激伐による木材拂底に對 處すべき植林事業を研究、適 切な造林策を確立することに なつた

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前

御難つゞきの 山田文一家 今度雷公の足舞 一昨四日夕刻の雷雨で平町 堂の前、山田文一經營の平 電氣製鋼所の煙突に落雷、 煙突を多少破損したのみで 人畜に死傷なかつた、山田 一家は検査當局から積弊を 曝露されその裁判中に例の 工場火事を出し今度は雷公 の見舞を受けるとは昔の諺 にいふ「地震雷火事親父」を 地で行つたもので悪事の祟 りは恐ろしいと街で噂とど り

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前

御難つゞきの 山田文一家 今度雷公の足舞 一昨四日夕刻の雷雨で平町 堂の前、山田文一經營の平 電氣製鋼所の煙突に落雷、 煙突を多少破損したのみで 人畜に死傷なかつた、山田 一家は検査當局から積弊を 曝露されその裁判中に例の 工場火事を出し今度は雷公 の見舞を受けるとは昔の諺 にいふ「地震雷火事親父」を 地で行つたもので悪事の祟 りは恐ろしいと街で噂とど り

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前

御難つゞきの 山田文一家 今度雷公の足舞 一昨四日夕刻の雷雨で平町 堂の前、山田文一經營の平 電氣製鋼所の煙突に落雷、 煙突を多少破損したのみで 人畜に死傷なかつた、山田 一家は検査當局から積弊を 曝露されその裁判中に例の 工場火事を出し今度は雷公 の見舞を受けるとは昔の諺 にいふ「地震雷火事親父」を 地で行つたもので悪事の祟 りは恐ろしいと街で噂とど り

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前

御難つゞきの 山田文一家 今度雷公の足舞 一昨四日夕刻の雷雨で平町 堂の前、山田文一經營の平 電氣製鋼所の煙突に落雷、 煙突を多少破損したのみで 人畜に死傷なかつた、山田 一家は検査當局から積弊を 曝露されその裁判中に例の 工場火事を出し今度は雷公 の見舞を受けるとは昔の諺 にいふ「地震雷火事親父」を 地で行つたもので悪事の祟 りは恐ろしいと街で噂とど り

湯本荒し窃盜 最近湯本町方面に盜難事件が 頻出するので平署が、長田 兩刑事が警戒中、六日午前



平板真綿 (下)

蠶に吐かせる
蠶糸巻者への福音
前に述べた如くにして上級
させると厚薄のない三尺に六
尺の完全な布のやうな剛即ち
平板の真綿が出来上るのであ
るが先づ興味あることは

試みに三尺に六尺の布糸網
の上と熱盤を放つて上級さ
せると百頭でも五十頭でも
三尺に六尺の大さだけ厚薄
なく共同吐糸を管む、一貫
目の綿をつくる熱盤では二
十五枚以上の
平板を真綿を直接に生産し
従来の屑繭から真綿を作る
繁雑さを省き真綿の要素セ
クシヨンの三十一パーセント
の解融を防止する、なほ平
板真綿に賃用品加工は昨年
夏以来企業化を試みられ着
色、彩光、防水の自由など
ところから傘、ランプのぼや
障子、巻紙、またミシンに
よる衣類、マント等まで利
用価値多く農家の副業とし
ても多大の利益をもたらす
ものである、
右について埼玉縣農業試験
場では語る、永井氏は當試
験場で研究を發表されたが
今まで考へも及ばなかつた
蠶の共同吐糸の習性発見は
自然科學者ばかりでなく社
會科學者にも多大の興味を
もたらされることであらう、
平板真綿の實用化は星野研
究所の所有となつてゐるの
です、原始蠶は「クモ」の様
に繭を平板につくつてゐた
ものでせう、品種は支母、
日母が平板真綿に適するが

一般印刷物も
印刷受致します
新しいわき新聞社
印刷部

牛も豚も優良品の自慢
平町 田町
三三三屋
御の内 用命は

正確
体温計
寒暖計
計量器指定販賣
平町五丁目角
山野邊藥局

お醤油は ヤマフル
醤油味贈
たひら正宗
経節食料品

明治生命磐城代理店 山崎與三郎
電話 本番部 二七〇番

産科 婦人科 院長 長木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平町新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話 一六四番

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科
北川外科
〔血液検査毎日〕
平町新川町二七(電話四六四)
イツテモ 醫學博士 北川芳夫
入院デキマス 技師 小林良次

内科、小兒科 平町田町 電話 五二三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
院長 醫學士 高久忠

新時代の職業 **コック** 見習
小學生業生十六歳ヨリ
十八歳迄ノ方ヲ優遇ス
御希望ノ方ハ至急御申込みヲ乞フ
ノ申込ミヲ歡迎
レストラ **サロン**
平町田町 電話 三五二

産婆看護婦生徒募集
願書四月五日まで「可成至急」
平町搔槌小路一番地
石城看護婦學校
校長 鷹崎千代
電話 三五七番

近し新學期愈
手提カバン！
ランドセル
入學用品！
豊富陳列
ツルヤ
平四・電一四〇

生徒募集
躍進日本の女性に
産婆看護婦をお奨め致します
それには成績の最もよいと定評のある
平南町産婆看護婦學校
申込み成るべく早く
新學期の開始は四月八日より
平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ 電話 三〇七番

生徒募集
大自然に親まんとする女子は来れ
花を愛で野菜を撫育し趣味の生活
を求めんとする女子は来れ
新しい家庭の主婦たらんとする女
子は来れ
磐城家政學園 (平町) (八幡小路)
願書提出四月一日まで
本学 願書提出四月一日より
専修科 授業開始四月一日より
別科 (學則進呈)

産科、婦人科
根本醫院
入院隨時 根本莊次郎
手術室完備 根本貞雄
平町南町五一 電話 三四番

良品の廉價店
三三三屋
平町田町

入院應需(自炊の便あり)
明雲堂眼科醫院 (電話 六六九)
田町(平三丁目裏川岸通)
「看護見習募集」

毒下しの大妙藥
安流丸
平町五丁目角
山野邊藥局